



THE Y'S MEN'S CLUB OF KOBE PORT  
**KOBE PORT**  
 THE SERVICE CLUB TO THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS  
 "TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Chartered May 8, 1988  
 神戸ポートワイズメンズクラブ  
 〒650-0001 神戸市中央区加納町 2-7-15  
 神戸 YMCA 本部事務局  
 Tel 078-241-7201  
 Fax 078-241-7479  
 E-Mail: houshi@kobeYMCA.org  
 http://www.kobeYMCA.org/

第1例会 第2木曜日 7:00-9:00P.M.  
 第2例会 第4木曜日 7:00-9:00P.M.

第 330 号

神戸ポートクラブ会長(CP) 森 恭子『チャレンジでチェンジを!』"Challenge to Change" 2015年6月

国際会長(IP) Isaac Palathinkal (インド) "Talk Less, Do More" 「言葉より行動を」  
 アジア地域会長(AP) 岡野 泰和 (日本) "Start Future Now" 「未来を始めよう、今すぐに」  
 西日本区理事(RD) 松本 武彦 (大阪西) 「響き合い、ともに歩む」 "To walk together, echoing each other"  
 六甲部部长(DG) 多胡 葉子 (宝塚) 「わたしとあなたのY'S ダムをYMCA と共に」 「ユース・交流・地域」  
 6月強調月間 評価・計画  
 今年度の活動目標がどこまで達成できたかを振り返り、達成と未達成の  
 原因を探り、この振り返りの成果を次年度の活動に生かそう。  
 松本武彦理事(大阪西クラブ)

< 6月第1例会 >

森会長期、最後の例会です。1年間の活動を振り返って評価反省をして次期廣瀬献児体制につなげましょう。次期方針と役割についても確認します。

< 記 >

日時: 2015年6月11日(木) 19:00~21:00

場所: 三宮ターミナルホテル 4階六甲の間

内容:

開会点鐘: 森 恭子会長

聖句/祈祷 西澤他喜衛チャプレン

会食:

「みんなで語る 2014 - 15 年度」

・ 諸連絡

・ 6月の誕生者お祝い及び今月のうた

・ 閉会点鐘: 森 恭子会長

< 5月出席状況 > 出席率: 90.0%

(出席総数) 18 / 20 (在籍会員数)

出席数: ワイズ 18 (内メイクアップ3)

メネット0、ゲスト2、ビジター0 計20名

< 現在のファンド・累計 >

	5月	累計
ニコニコ	2,000円	38,100円
物品販売	66,800円	92,104円

今後の予定

< 6月第1例会 >

6月11日(木)19:00~ 三宮ターミナルホテル

< 西日本区大会 >

6月13-14日 ハイツトリジェンシ-大阪

< 6月第2例会 >

6月25日(木)19:00~ 神戸市勤労会館

< 7月第1例会 >

7月9日(木)19:00~ 三宮ターミナルホテル

< 7月第2例会 >

7月23日(木)19:00~ 神戸市勤労会館

< 六甲部第1回評議会 >

7月25日(土)

< 6月のお誕生者 >

1日: 水野雄二ワイズ

食事代として各自 2,000 円ご負担頂きます。正会員の欠席、及びメット・ゲスト他出席は前々日迄に坂本連絡主事宛連絡下さい。

< 2015年6月の聖句 >

< ヨハネが捕らえられた後、イエスはガリラヤへ行き、神の福音を宣べ伝えて、『時は満ち、神の国は近づいた。悔い改めて福音を信じなさい。』と、言われた。 > (マルコ福音書 1:15)

教会は、奉仕活動をする団体と同時に(である前に)、上記の聖句にあるように、キリストの福音、十字架の贖罪を受け入れ、信じることから一人の歩みが始まる。その人々の群れとして信仰共同体を形成する。隣人を覚えて働きをするなかで「救い」の体験を持ち始める人、あるいは一人の人間として、神の前の「単独者」として絶対他者と出会う体験の中に招かれる人など、「救い」への道筋は多様である。しかしいずれの道筋であれ、「救い」へ至る前には「悔い改め」が求められる。  
 (Rev. Nishizawa)

2014-2015 年度クラブ役員

【会長】森 恭子【副会長】広瀬 献児【書記】鈴木誠也【会計】小田 浩【監事】山崎往夫【連絡主事】坂本庸秀

## 会長メッセージ

森 恭子

いよいよ、今季の最終月となりました。瑞々しさを湛えた色とりどりのアジサイは、また、新しい年度への新たな期待を感じます。いろいろご迷惑をお掛けした一年でしたが、みなさまのご協力のもと、なんとか今月を迎えることができます。みなさまには、心からの感謝を申し上げます。私なりの取り組みを活動方針に表現し、毎月の例会でわずかながらでも実践しようと試みました。取り組みの方法には反省点も多々あるものの、果たしてそれらが受け入れられるものであったのかは、よくわかりません。どこでも、男女、国籍、世代、文化など、それぞれの属性を超え、双方の思いに耳を傾かせながら協働する、というのはそう、たやすくはありません。「役が人を育てる。」私には少々荷が重い会長という役割ではありましたが、常々この言葉を思い出しました。多くの場面で、ワイズメンズクラブやクラブの歴史に触れる学びの機会を得られたことは、役から与えられたものと思います。貴重な機会を頂いたことに、大きな感謝を心にとどめ今後のクラブ活動に活かして行きたいと思います。ありがとうございました。

### <5月第1例会報告>

5月14日(木)19:00-21:00、三宮ターミナルホテル出席17名。  
ドライバー丹羽和子ワイズ、森会長の点鐘により開会。  
西澤チャプレンによる聖句・祈禱:「父なる神、子なるキリスト、  
聖霊なる神として」5月24日ペンテコステについて解説。



3月タイワーク  
キャンプ参加  
した西神戸Y  
MCA山下修  
平リーダーよ  
り参加費支援  
に対して感謝  
の弁あり。『現  
地の子どもた

ちが、スマホを使っていたのには驚いた。朝は寒いが、昼は熱い。話はうまくできなかつたが、習字で「私はタイが好きだ」と、書いてホテルのフロントに貼り出され、喜んでもらった。言葉は通じない、子どもたちとどう接するか? 「目と目で判る」「遊びたい子どもと抱きつけばよい」「受け入れるだけでよい」「自分から飛び込む」「自分から変わらなければ、変われない。」それがコミュニケーションだと、分かった。ラオス、ミャンマー、タイの人々と歌ったり、踊ったり楽しみ、感動を与えてもらった。また、行きたい」と、目を輝かせて若者が語ってくれた。

会食後メインスピーチ

東日本大震災避難者の会代表 森松明希子さん、原発事故の被害者には「避難する権利」「留まる権利」「帰還する権利」認められるべきと訴え、東電福島第1原発事故で避難生活を余儀なくされたとして国と東電を相手取り損害賠償を求めて集団訴訟を提起した。なぜ提訴したのか? 『話す機会を与えて頂いて感謝します。4年前の原発事故のとき郡山の自宅で、当時生後5か月の娘と3才の息子と共に被災し大阪に避難、夫は福島に残って二重生活が始まった。放射能については何も知らなかったので、発表を聞くしかなかったが、政府は「直ちに健康被害は起こらない、影響は

ない」との発表だった。しかし、水を飲まなければ生活できない。子どもを守れない。母として良い物を与えたい、そんな思いで大阪に避難したが、4年たった現在でも帰れない。そんな思いで訴訟団に入った。』淡々とその思いを訴えられた。

その後、質疑を受け、第2例会記録を承認し、今月のうた、閉会点鐘で定刻に閉会しました。今月のうたは、チェコスロバキア民謡の「おお牧場はみどり」。(齋藤・鈴木)

### <5月第2例会記録>

日時:2015年5月28日(木)19時~

場所:神戸市勤労会館3階305号室

出席者:大野智恵、大野勉、小田、郡、齋藤、鈴木、丹羽、細見、水野、山崎、10名

(第1例会欠席5名中、細見第2例会、民谷、橋本5/23玉ねぎ入荷作業例会に出席によりメイクアップと承認)

1)2月第1例会出席:ワズ15, 炊火0, ゲスト2, ビジター0 合計17名

出席率:15+(メイクアップ3名)÷20(現会員数)=90.0%

2)5月活動報告の件

\*5月7日(木)プリテン5月号発行

\*5月8日(金)神戸YMCA創立記念礼拝(神戸教会)

\*5月9日(土)六甲部次期準備役員会(森、山田、大野智恵、細見出席)

\*5月14日(木)第1例会、三宮ターミナルホテル。(県外母子避難者の会・代表森松明希子氏の話、タイワーク参加山下修平ユースリーダー(西神戸)からの報告。

\*5月16日(土)新玉ねぎ入荷、114箱を搬送し、ポートクラブとして収益66,800円を得てファンドに加えることができた。大野智恵、大野勉、小田、民谷、橋本、水野、山崎7名参加。他にWAP(エコー神戸関係)の3名が1台70箱を運搬してWAPへの支援にも貢献できた。

\*5月23日(土)岡山クラブ50周年記念例会(齋藤・山崎出席)

\*5月28日(木)第2例会、神戸市勤労会館305号室

\*5月29日(金)神戸YMCA総会

### 3)6~7月クラブ例会予定

\*6月11日(木)第1例会、三宮ターミナルホテルにて、年度末反省評価の会とし、会費は2,000円のままで乾杯用にビールとソフトドリンクをクラブ会計から提供するが、追加分は自己負担とする。

\*6月25日(木)第2例会、神戸市勤労会館305号室

\*7月9日(木)第1例会 三宮ターミナルホテル、キックオフ例会、入会式、部長訪問等について、プログラム委員と会長で検討する。入会キットは書記が準備する。

\*7月23日(木)第2例会、神戸市勤労会館305号室

### 4)今後の予定

\*6月1日(月)19-21時水野雄二さん感謝会 クラウンプラザホテル4階 6,000円(1,000円)

\*6月6-7日 東日本区大会(東京・厚木)大野勉ワイズ出席予定。

\*6月13-14日 西日本区大会(大阪)大野勉、大野智恵、小田、齋藤、佐野、鈴木、森、山田登録済、代議員会には森、山田、鈴木3名、メネット会には大野智恵ワイズが出席予定。

\*7月25日(土)六甲部第1回評議会

\*7月31日~8月2日 アジア地域大会(京都)大野勉、小田、鈴木、山崎、山田登録済、

\*9月5日(土)六甲部部会

### 5)今後の課題

\*クラブファンD「柿チップ」「瓦せんべい」「ノクシカタカード」今後も販売可能な行事に参加する。6/13-14 西日本区大会、7/25 六甲部評議会、7/31-8/2 アジア地域大会、9/5 六甲部部会

\*井上真二総主事入会式7月9日第1例会予定、入会手続きは書記が担当する。

\*次期クラブ会長による次期方針・役割検討(ロースター原稿最終確認した)

\*タイ・チェンライクラブとのIBC締結について検討中、(支援金の件)

6)プリテン6月号:6月1日(月)原稿締切、6月4日(木)発行、印刷、郵送、5月第1例会(齋藤)第2例会(鈴木)6月第1例会案内(森)六甲部次期役員会報告(森)岡山クラブ50周年記念例会報告(齋藤・山崎)新玉ねぎ販売の件(大野智恵)

### <水野前総主事感謝会>



13年間神戸YMCA総主事を務められた水野雄二さんへの感謝の集いが、6月1日(月)にANAクラウンプラザホテル4

階ザ・テラスにて開催されました。100名近い方々が駆けつけ、当日は62歳の誕生日という水野さんの過去の活動に感謝し、今後の活動への期待をふくらませました。わか神戸ポートクラブからの参加は、山崎、佐野、郡、坂本、大野ベン、大野智恵、丹羽、水野の8名でした。



### <岡山クラブ50周年記念例会>

5月23日(土)、岡山国際交流センターにて開催された。

第1部 記念コンサート 沢 知恵

第2部 第2部 礼拝「イエスと出会うということ」岡山教会大塚 忍牧師、記念例会 来賓として松本武彦理事、中道基夫神戸YMCA理事長 正野隆士YMC

Aせとうち理事長。岡山クラブ紹介は蔵知 武ワイズ制作



の紙芝居、アナログで大うけだった。

第3部 懇親会では岡

山クラブ、YMCAに関わる方々を紹介、神戸クラブ井出会長の乾杯発声により会食、懇親会。参加132名、ポートクラブから山崎、齋藤出席。(齋藤 記)



### <六甲部次期役員会>

5月9日(土)に開催された六甲部次期役員会では、ポートクラブから山田直前六甲部長、大野メネット主査、細見次期広報主査、廣瀬次期会長(代行:森)の4名が参加いたしました。六甲部広報については、細見次期主査から現状を「化石状態」という指摘から、議論が活発に行われ、次期への胎動が感じられる役員会でした。メネット主査から現状に対する課題の指摘もあり、しっかり課題に取り組める次期六甲部体制ではないかと思えます。進藤次期六甲部長のもと、新鮮な風を取り入れればと思えます。(森)

## <淡路島の新玉ねぎファンド>

5月16日(土) 昨年よりは少し遅めとなりましたが、新玉ねぎの仕入れの為に淡路島五色町へ行きました。今年の仕入れツアーには、神戸ポートの支援先であるWAP(カレッジ・アンコラージュとエコールKOBE)から3名の参加があり神戸ポートからの7名と合せて10名、車4台で向かいました。注文数も1.5倍に増えましたが、勢造さんが事前に準備をしておいて下さったおかげで、注文の114箱(1箱5kg)とWAPの分70箱を参加者全員で協力して車に積み込むまでの作業は1時間もかかりませんでした。チームワークは素晴らしかったです。ちょうどお昼時! 帰りは、やはり淡路島の美味しい味を堪能しなくてはと、淡路サービスエリアのオアシスで昼食。

仕入れツアーを楽しんだ後、午後からは手分けして配達を頑張り、交通費を差し引いても66800円の収益がありました。私たちにしても大変ありがたいことですが、仕入れをさせていただいた勢造さん、購入で協力をして下さった方々も喜んで下さったのがよかったです。WAPの活動を支援できたことも意義のあることで、合わせて「四方良し」となりました。クラブからの参加者は、大野勉、小田、民谷、橋本、水野、山崎、大野智恵でした。(大野智恵 記)



## <スペシャルコンサート in SEIAI vol.2>

2015年7月11日(土) 16:30より、神戸聖愛教会で、桂福丸(落語家)×神戸YMCAベルクワイアーのジョイントコンサートが開催されます。入場料は1500円で、その収益は、神戸YMCA新会館建築のために使われます。神戸ポートクラブに、チケット15枚を預かっておりますので、ご協力よろしくお願いたします。(大野智恵 記)

## <諸報告・お願い>

- \*大阪での西日本区大会、京都でのアジア地域大会に申し込み登録されている方は書記までお知らせください。いずれも物品販売コーナーを申し込んでいます。販売のお手伝いをお願いします。
- \*次期六甲部評議会は7月25日(土)、六甲部部会は9月5日(土)です。メモしておいて下さい。
- \*ネパール大地震被災者支援募金の要請が神戸YMCAから届いています。ネパールYMCAの救援活動、日本のYMCAに留学しているネパール人を支援します。

## \*第37回広島YMCA国際青少年平和セミナー

8月4日~6日、広島YMCAにて、英語を共通言語として「平和」について深く考え、国際交流を図るプログラムが行われます。高校生以上どなたでも参加できます。ワイズのみなさんを含めて周りの青少年コースのみなさんに広めてください。最後は6日8時の「平和祈念式典」に参加します。37年間続いてきた日本YMCAの誇るべきプログラムです。詳細は書記鈴木まで。

## 神戸YMCAマンスリーレポート

井上真二総主事の元、新たな歩みを始めた神戸YMCAですが早2ヶ月が経ちました。体制や各々の役割が変わり混乱もある中ですが、色々な行事が行われています。

夏休みのプログラム受付も始まり、好調な滑り出しを見せています。加納町会館跡地では建築工事に向けて、土地の整備が始まりました。本格的な建築工事着手は夏休みの終わりごろになる見込みです

### 1. 創立記念日礼拝(5/8)

日本基督教団神戸教会にて、菅根信彦牧師の奨励で執り行われました。「一粒の麦~源流を心に刻んで~」と題した、神戸YMCAが戦後再出発した地に相応しい、力強いメッセージでした。

### 2. ボランティアリーダー委嘱式(5/17)

加納町会館がない今年度は兵庫県私学会館で行われ、リーダーに委嘱状と聖書が渡されました。同時に行われたリーダートレーニングでは、福井県立大学大利一雄教授の基調講演と3つのセッションでリーダーたちがグループワーク、ボランティア、こどもたちの現状、国際と社会について学びました。

### 3. 神戸YMCA定期総会(5/29)

今年度は神戸市教育会館で行われました。2014年度活動報告と2015年度方針計画、ボランティア奨励賞表彰が行われました。今年も神戸ワイズメネットの皆さんが資料準備を担って下さいました。

### 4. ホストファミリー募集

今夏、海外のYMCAおよび関係団体から来日する方々のホームステイを受け入れてくださるホストファミリーを募集しています。

#### a) 7/4 - 31 日本語語学プログラム

対象:台湾の高校生~成人 約10名

#### b) 7/26 - 30 コースエクスチェンジプログラム

対象:シアトルYMCAからの学生 約15名

#### c) 7/25 - 29 フェロウシッププログラム

対象:サンフランシスコ日系コース 約10名

問合せ・申込は神戸YMCA国際奉仕センター

Tel. 078 (241) 7204 へ。